

【NRCLレポート】

「郵送、WEB、訪問」3手法の結果比較

2022年5月



目次

<本レポートについて>

<郵送、web、訪問の3手法 調査結果の比較分析 まとめ>

<調査結果>

- ◆属性質問
- ◆生活ゆとりと不安
- ◆社会とのかかわり意識

本レポートについて

はじめに

- ◆調査手法の違いにより、調査結果が異なる場合があります。本レポートでは、郵送、web、訪問の3手法について、結果がどのように違っていたかの事例を紹介します。
- ◆同じ質問項目で同時期に実施した調査で、20-59才と60-79才の2グループに分けて3手法を比較しました。
- ◆質問項目が限定されており一般化はできませんが、調査手法の特徴を理解する上で、一つの事例になれば幸いです。

調査方法と実施期間

- | | | |
|------|-------------------------------|------------------|
| ◆郵送 | (郵送パネル「 トラストパネル 」利用) | 2021年6月23日~7月8日 |
| ◆Web | (webパネル「 サイバーパネル 」利用) | 2021年6月25日~7月2日 |
| ◆訪問 | (オムニバス訪問留置調査「 NOS 」利用) | 2021年5月30日~6月11日 |

調査対象とサンプル数

全国20-79才男女

- | | | |
|------|----------------------|----------------------|
| ◆郵送 | 20-59才 : 350人 | 60-79才 : 468人 |
| ◆Web | 20-59才 : 442人 | 60-79才 : 439人 |
| ◆訪問 | 20-59才 : 742人 | 60-79才 : 384人 |

※訪問は地域・都市規模と性年代を日本の人口構成に合うように回収し、郵送とwebは男女×年代×エリアでウエイト集計を行った

3つの調査手法について

郵送:「トラストパネル」利用

- ◆弊社の郵送調査パネル（トラストパネル：約7万人）から対象者を抽出して、郵送調査を実施。
- ◆トラストパネルは、訪問調査（主に「NOS」）の対象者から「今後も引き続き調査に協力してもよい」と回答した方に、郵送調査パネルを案内して登録してもらっています。
- ◆「本人が自発的に登録する」公募型パネルとは異なり、ランダムに抽出された方を中心にパネル化していますので、**訪問調査に近い代表性**があります。
- ◆今回の調査票は、シニア層への配慮として、文字サイズは大きめとしました。
- ◆エリア、男女、年代が日本の人口構成比に合うよう、ウエイト集計を実施。

web:「サイバーパネル」利用

- ◆弊社のwebパネル（サイバーパネル：約23万人）を利用したインターネット調査です。
- ◆昨今ではスマートフォンでの回答が増加しておりますので、スマホでも回答しやすいweb画面で設計しました。
- ◆エリア、男女、年代が日本の人口構成比に合うよう、ウエイト集計を実施。

訪問:「NOS」利用

- ◆NOSとは、日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイの略です。
- ◆定期的に実施する乗り合い形式の全国訪問留置調査で、調査員がランダムに決められた200地点で対象となるお宅を訪問し、1,200票を回収（住宅地図データベースから世帯を抽出し個人を割当、期間内に依頼できない場合はエリアサンプリングで補充）。
- ◆訪問ではパネルモニターを利用していません。調査員から依頼を受けてアンケートに協力してもらうため、ふだんアンケートに慣れていない人が対象者となります。
- ◆エリア・都市規模・性年代構成が日本の人口構成比に合うように回収でコントロール。

郵送、web、訪問の3手法 調査結果の比較分析 まとめ

まとめ

「郵送」、「web」、「訪問留置」の3つの手法で、同じ質問でも結果に違いがみられました。特に、「郵送」、「訪問」に比べて「web」で違いが目立つものが多くありました。

<基本属性の違い>

- ・今回の郵送調査では、訪問調査の協力者からモニター登録した郵送用パネルを利用したためか、基本属性の回答は「郵送」と「訪問」でプロフィールが似ている。
- ・「郵送」と「訪問」に比べると、「web」は、有職率がやや低めで、未婚が多く、高学歴比率が高い。
→webモニター登録者の傾向か？
- ・一方、「郵送」と「訪問」は、「web」に比べて、単身世帯や集合住宅の比率が低い。
→調査員が関与する訪問調査の傾向か？

<生活ゆとりと不安>

- ・生活水準は、「郵送」と「訪問」に比べると、「web」で下層とする回答が多い。
- ・一方、悩みや不安を感じている人は、「郵送」と「訪問」で特に多いが、「web」ではやや少なくなる。

<社会とのかかわり意識>

- ・「web」は、社会志向が低い傾向がみられた。(未婚、単身者が多いなどのプロフィールの差による影響もあるか)
 - ・「郵送」と「訪問」は、「web」に比べると、社会志向にポジティブで、結果が似ている。
-

手法によって結果が異なる背景や理由として、調査実施内容の違い、たとえば、調査員による依頼有無、紙の調査票かweb画面か、パネルモニターの登録者か否かなど、複数の要因が考えられます。また、性別・年齢以外の対象者プロフィールの違いが、結果に影響を与えていることも想定されます。

今回の事例だけで、各手法の結果傾向を一般化することはできませんが、オフライン(郵送、訪問調査など)からオンライン(web調査)まで、幅広い調査手法を選択する際の参考にしていきたいと考えます。

3つの調査手法の特徴と調査結果

<手法の違い>	郵送調査 (トラストパネル)	Web調査 (サイバーパネル)	訪問留置調査 (NOS)
調査方法	紙の調査票 郵送送付→回収	web画面アンケート	紙の調査票 調査員の訪問依頼→回収
パネル利用	あり (調査依頼頻度:少ない)	あり (調査依頼頻度:多い)	なし
サンプリング	約7万人の郵送パネルから ランダム抽出	約23万人のwebパネルから ランダム抽出	ランダムサンプリング:200地点→住宅地図データベースで 世帯抽出→個人を割り当て(またはエリアサンプリング)
<調査結果>			
対象者属性	訪問からのパネル登録のため、 訪問に近いプロフィール	未婚者、高学歴者が多い	単身者、集合住宅が少ない
調査結果	訪問と似た結果が多かった	社会とのかかわり意識は、郵送、 訪問に比べて低め 生活程度の自己評価が低い (属性の違いも影響しているか)	webに比べて社会とのかかわり意識が高め

<調査結果>

属性質問

職業

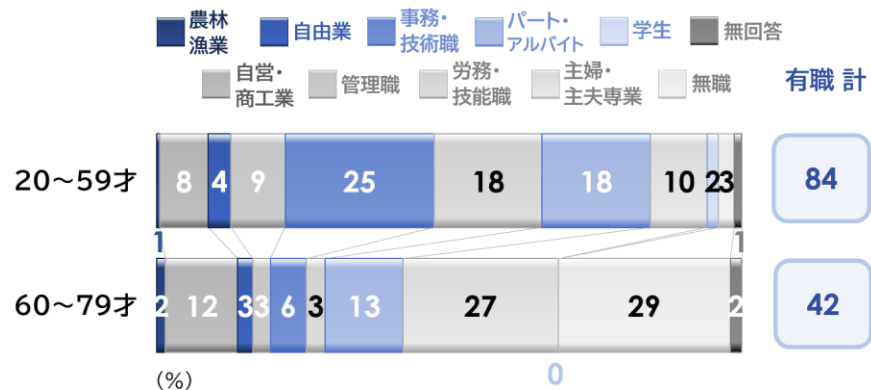
◆20-59才 -「有職・計」は、郵送と訪問が84%と同じだが、webは74%。郵送、訪問の有職率が高く、webで低い。

◆60-79才 -有職率は、訪問49% > 郵送42% > web34%、訪問で高く、webで低い。

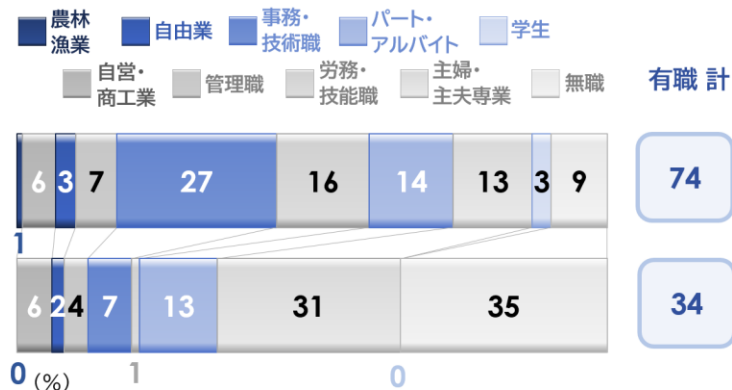
有職率は、郵送、訪問で高く、webで低い。

Q あなたの職業をお知らせください。(1つだけ)

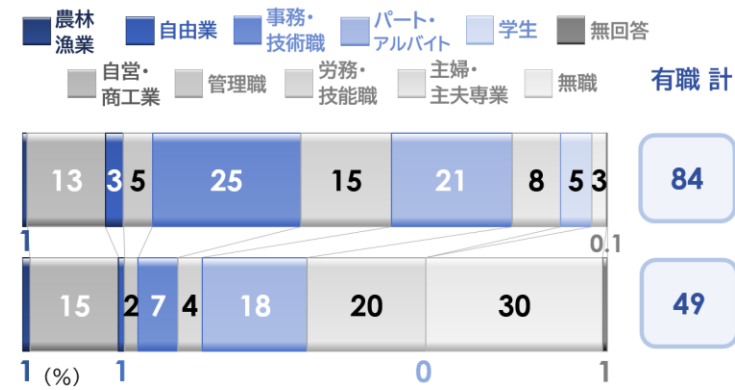
郵送



web



訪問/NOS

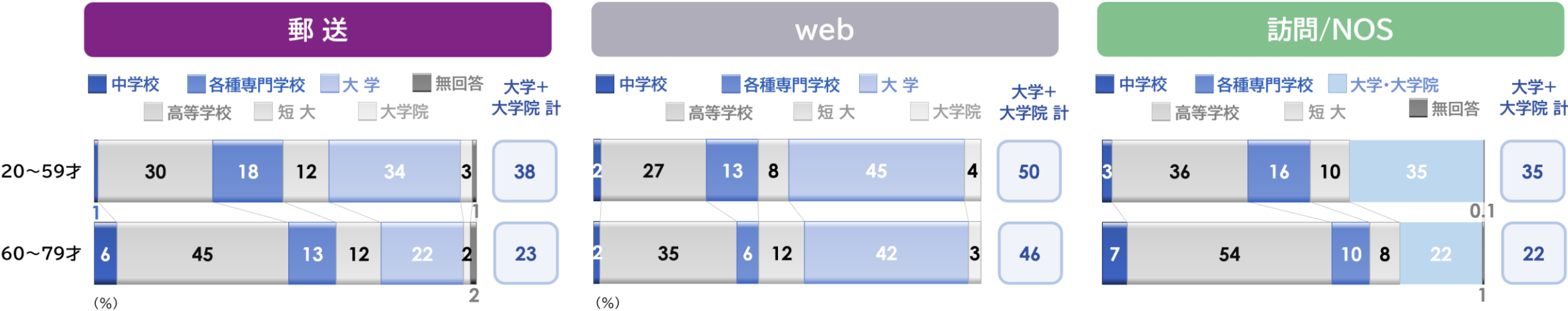


学歴

- ◆20-59才 -「大学+大学院の計」は、郵送38%と訪問35%はほぼ同じだが、webは50%と高学歴率が高い。
- ◆60-79才 -「大学+大学院の計」は、郵送23%と訪問22%はほぼ同じだが、webは46%と高い。

郵送、訪問に比べて、webは「高学歴」比率が高い。

Q あなたの最終学歴をお知らせください。(中退・在学中を含みます)(1つだけ)

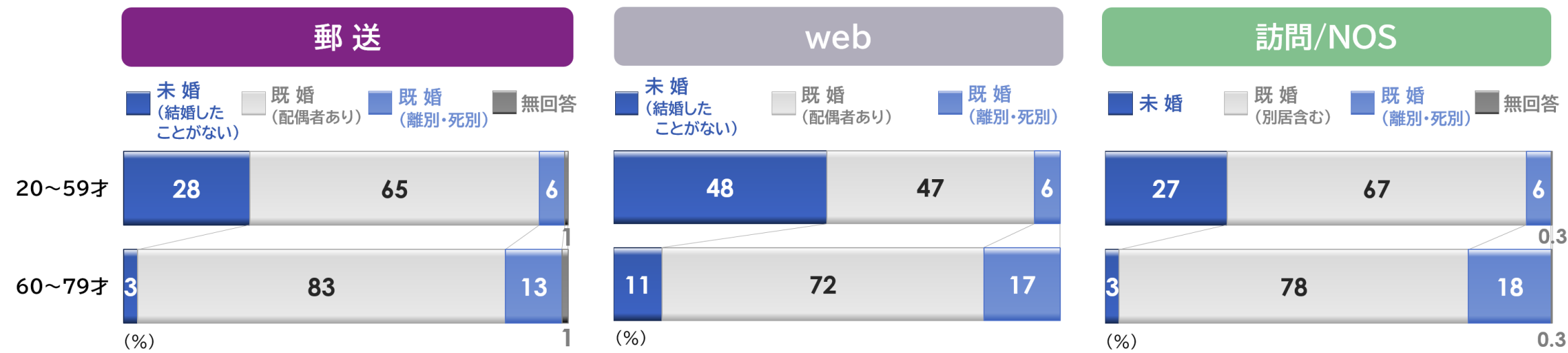


未婚

- ◆20-59才 -「未婚」は、郵送28%と訪問27%はほぼ同じだが、webでは48%と多い。
- ◆60-79才 -「未婚」は、郵送と訪問は3%と同じだが、webは11%と多い。

郵送、訪問は「既婚」が多いが、webは「未婚」が多い。

Q あなたは結婚なさっていますか。(1つだけ)



世帯構成

- ◆20-59才 -「単身世帯」は、郵送と訪問は8%と少ないが、webは21%と多い。
- ◆60-79才 -「単身世帯」は、郵送9%、訪問14%、web19%で、webで多い。

郵送、訪問は、webに比べて「単身世帯」が少ない。
(訪問調査員による調査では、単身世帯への依頼・回収が難しく、結果として回収数が少なくなる傾向がある)

Q あなたの世帯は次のどれにあたりますか。(1つだけ)



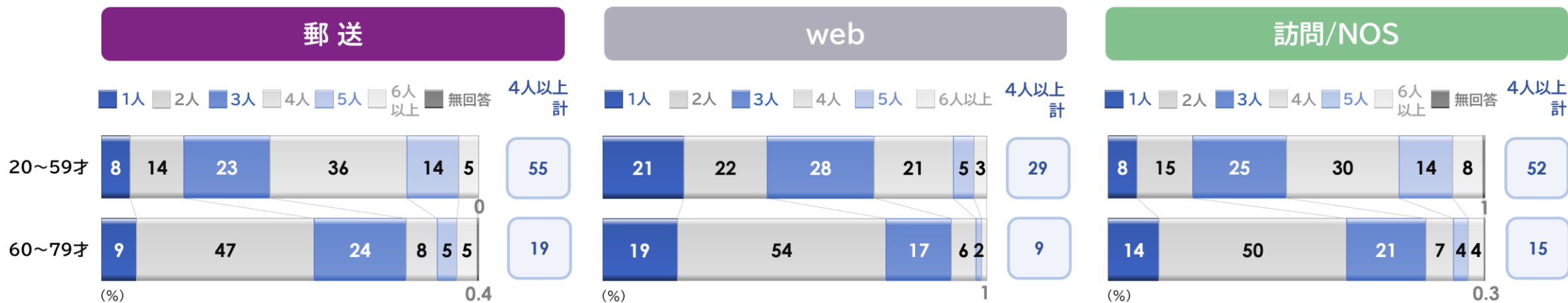
世帯人数

◆20-59才 -「4人以上」の世帯は、郵送55%と訪問52%で多く、web29%で少ない。

◆60-79才 -「4人以上」世帯は、郵送19%と訪問15%で多く、web9%で少ない。

郵送、訪問は、webに比べて「4人以上」世帯が多い。

Q あなたを含めた世帯人数をお知らせください。(1つだけ)

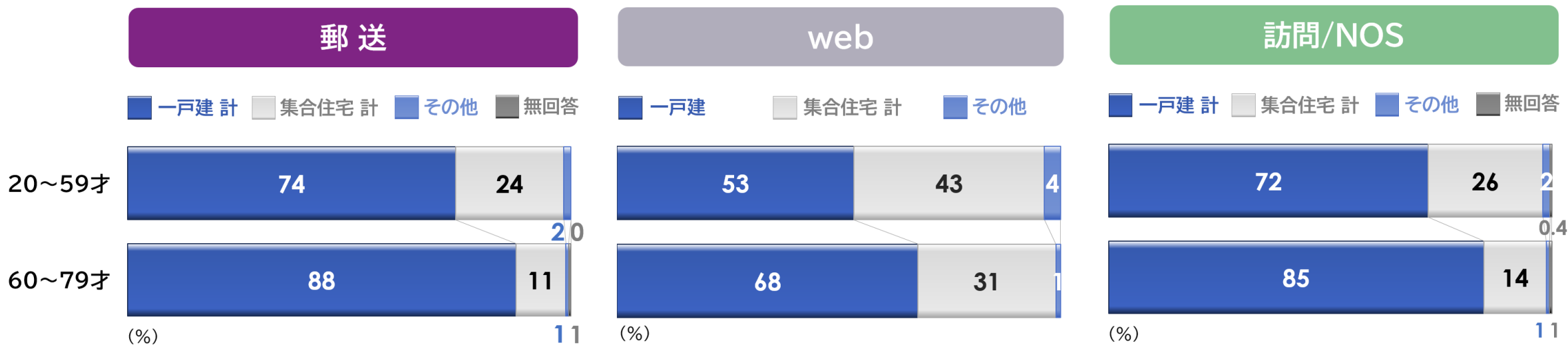


住居形態

- ◆20-59才 -「一戸建」は、郵送74%と訪問72%で多く、web53%で少ない。
-「集合住宅」は、郵送24%、訪問26%で少なく、web43%が多い。
- ◆60-79才 -「一戸建」は、郵送88%、訪問85%で多く、web68%で少ない。

郵送、訪問は、webに比べて「一戸建」が多く、「集合住宅」が少ない。
(訪問調査員による調査では、集合住宅への依頼・回収が難しい場合があり、結果として回収数が少なくなると推察される)

Q あなたの住居は、次のどれにあたりますか。(1つだけ)



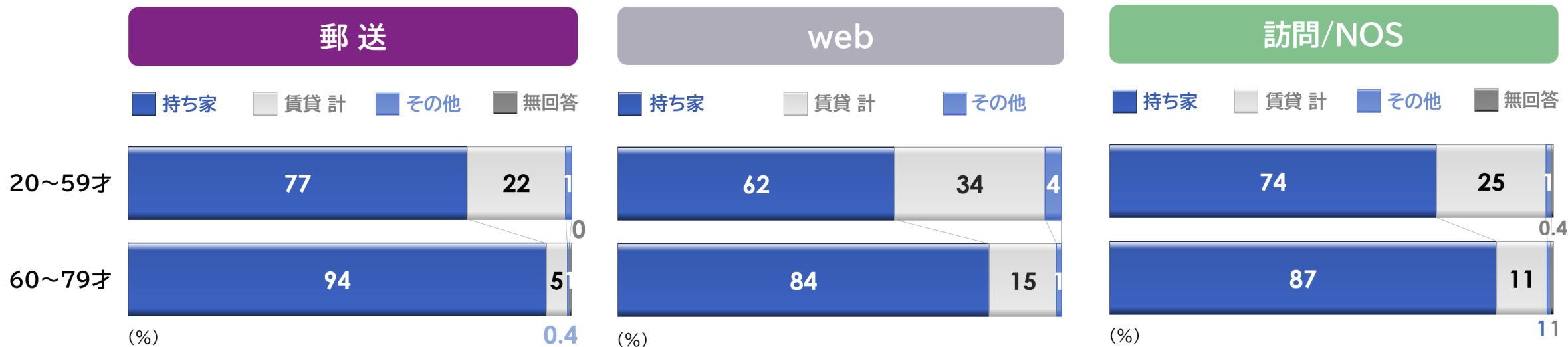
住居形態

◆20-59才 -「持ち家」は、郵送77%、訪問74%、web62%で、郵送と訪問が多い。

◆60-79才 -「持ち家」は、郵送94%、訪問87%、web84%で、郵送で最も多い。

郵送、訪問は、webに比べて「持ち家」が多い。(一戸建て比率、既婚率の高さとの関連が推察される)

Q あなたの住居は、次のどれにあたりますか。(1つだけ)

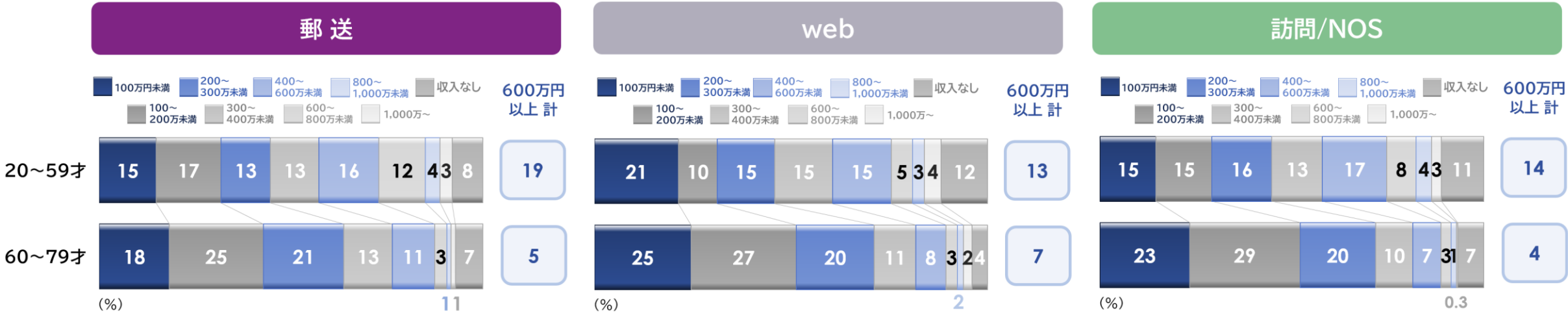


個人年収

- ◆20-59才 -個人年収が600万円以上は郵送19%で多く、100万円未満はweb21%で多い。
- ◆60-79才 -600万円以上は、郵送5%、web7%、訪問4%と、大差ない。
-100万円未満は、郵送18%、web25%、訪問23%と、こちらも大差ない。

20-59才では、webで個人年収の低い人がやや多い。(webで有職率が低かった影響か)。

Q あなたの年収は全部でどれくらいになりますか。税込みでボーナス、内職、利息収入なども含めて概算でお知らせください。
(1つだけ) ※「無回答」を除外したベースで比率を再計算した

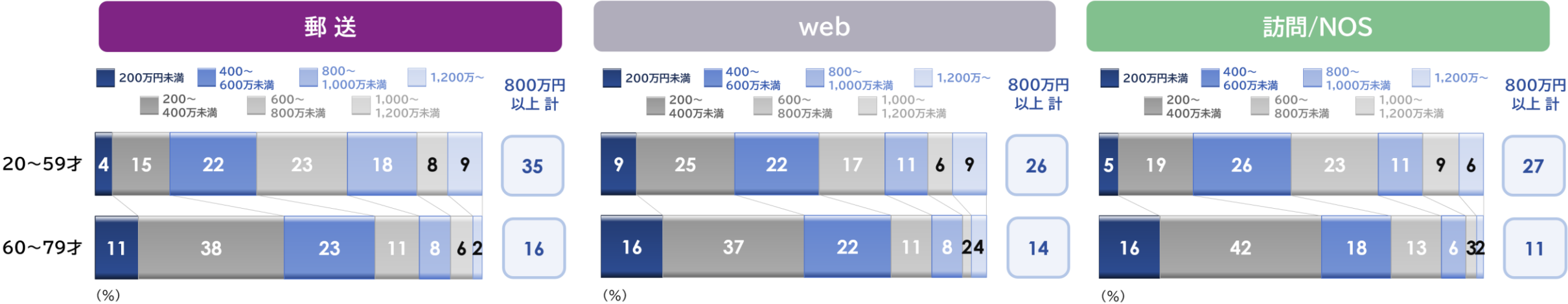


世帯年収

- ◆20-59才 -世帯年収が800万円以上は、郵送35% > 訪問27%、web26%で、郵送が多い。
- ◆60-79才 -800万円以上は、郵送16%、web14%、訪問11%、郵送が多いが大きな違いではない。

20-59才では、世帯年収の高い層は郵送が多いが、60-79才では大差ない。
(webは、郵送と訪問に比べて単身世帯が多かったため、その違いで世帯収入は低めに出ているかもしれない)

Q お宅の年収は全部でどれくらいになりますか。
ご家族全部の収入を税込みでボーナス、内職、利息収入なども含めて概算でお知らせください。(1つだけ)
※「無回答」と「わからない・答えたくない」を除外したベースで比率を再計算した



生活ゆとりと不安

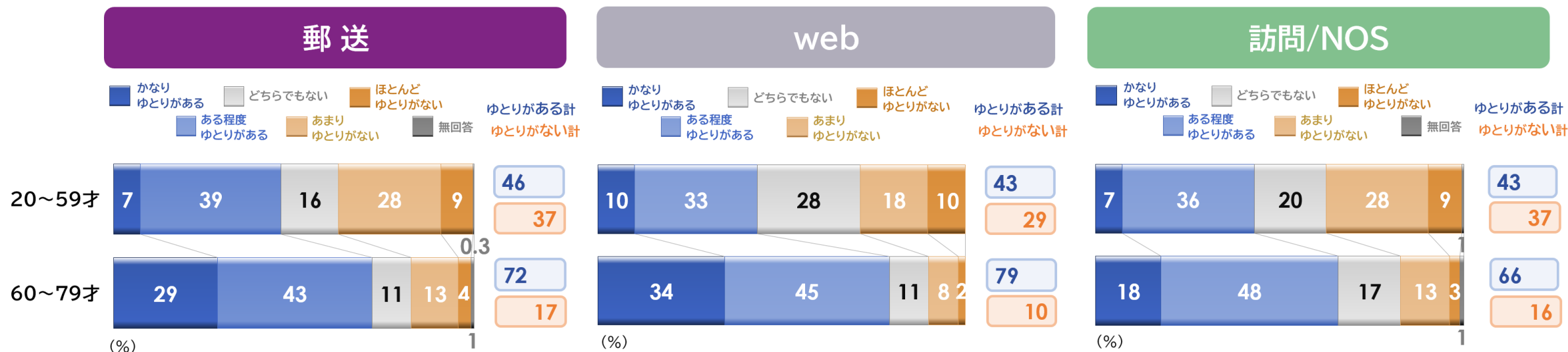
時間的ゆとり

- ◆20-59才 -「時間的ゆとりがある計」は、郵送46%、web43%、訪問43%と大差ないが、webでは「どちらでもない」28%が多く、「ゆとりがない計」が少ない。
- ◆60-79才 -「ゆとりがある計」は、訪問66% < 郵送72% < web79%で、郵送は訪問とwebの中間のスコア。

「時間的ゆとり」は、郵送と訪問で回答傾向が似ている。Webは、「ゆとりがない」という回答は少ない。

Q あなたは、現在、どの程度ゆとりのある生活を送っていますか。(1つだけ)

時間的ゆとり



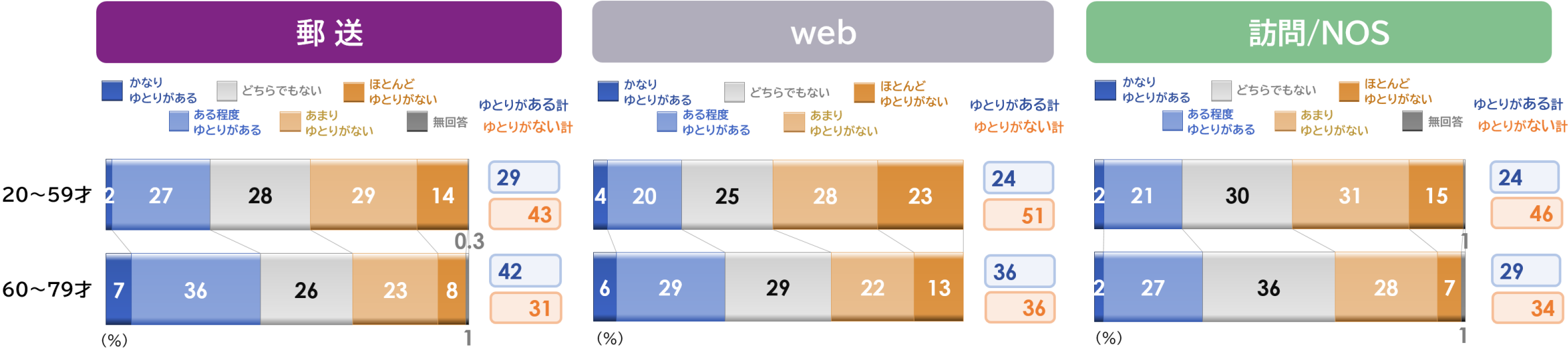
経済的ゆとり

- ◆20-59才 -「経済的ゆとりがある計」は郵送29%で多く、「ゆとりがない計」はweb51%が多い。
- ◆60-79才 -「ゆとりがある計」は 郵送42%で多く、「ゆとりがない計」はweb36%が多い。訪問は「どちらでもない」が36%と多い。

「経済的ゆとり」は、郵送で高く、webで低い傾向。

Q あなたは、現在、どの程度ゆとりのある生活を送っていますか。(1つだけ)

経済的ゆとり



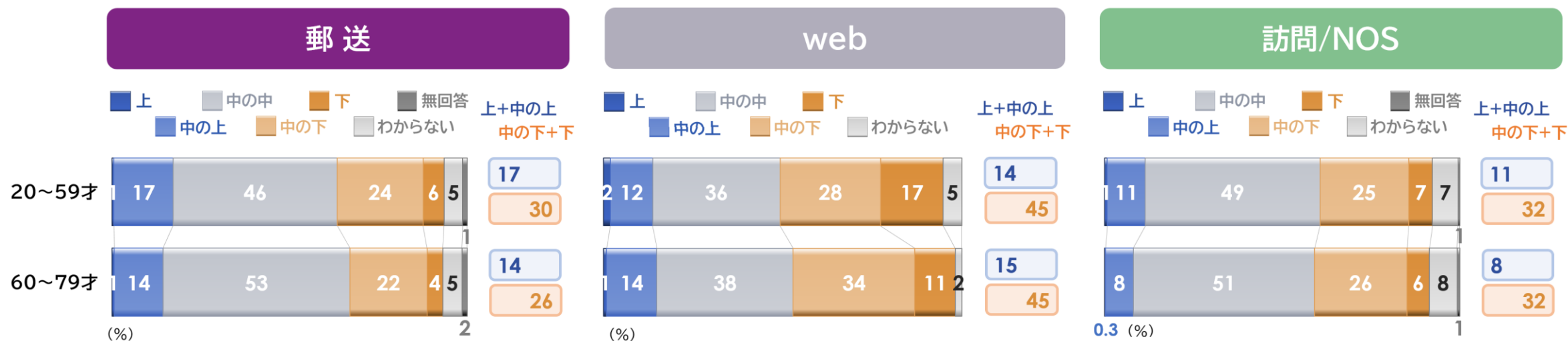
生活程度

◆20-59才 -「上+中の上」は 郵送17%で多く、「中の下+下」はweb45%で多い。また、訪問では「中の中」が49%と多い。

◆60-79才 -「上+中の上」は郵送14%、web15%で多く、「中の下+下」はweb45%で多い。

生活程度が低いと回答した人は、郵送、訪問に比べて、webで多い。

Q お宅の生活の程度は、世間一般からみて、どれにあてはまるとお考えですか。(1つだけ)



悩みや不安

- ◆20-59才 -「悩みや不安を感じている計」は、web73% < 訪問78% < 郵送83%で、郵送が多い。
-「感じていない計」は、webで多い。
- ◆60-79才 -「感じている計」は、web55% < 郵送71% < 訪問73%、「感じていない計」は、訪問20% < 郵送26% < web42%。

悩みや不安を感じている人は、郵送と訪問で多いが、webでは比較的少ない。

Q あなたは、日頃の生活の中で、**悩みや不安**を感じることがありますか。(1つだけ)



社会とのかかわり意識

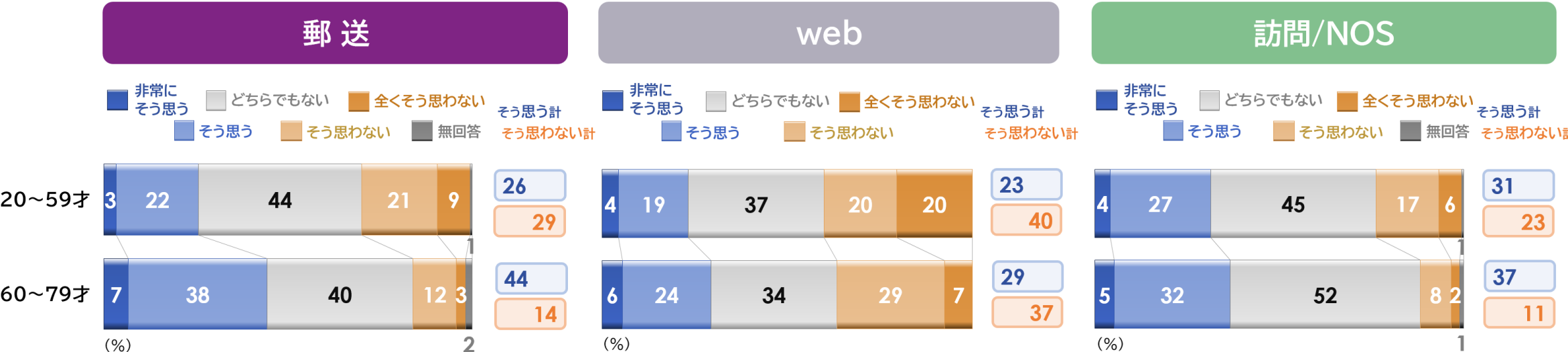
ボランティア活動に興味関心がある

- ◆20-59才 -「そう思う計」は 訪問31%で多く、「そう思わない計」はweb40%で多い。郵送は、webと訪問の中間のスコア。
- ◆60-79才 -「そう思う計」は郵送44%で多く、「そう思わない計」はweb37%で多い。

郵送と訪問では、「ボランティア活動に興味関心」について肯定と否定が拮抗するか、肯定派が上回っているが、webでは否定派(関心ない)の方が多い。

Q 次のことがらについて、あなたの考えをお知らせください。(1つだけ)

ボランティア活動や奉仕活動などに興味や関心がある



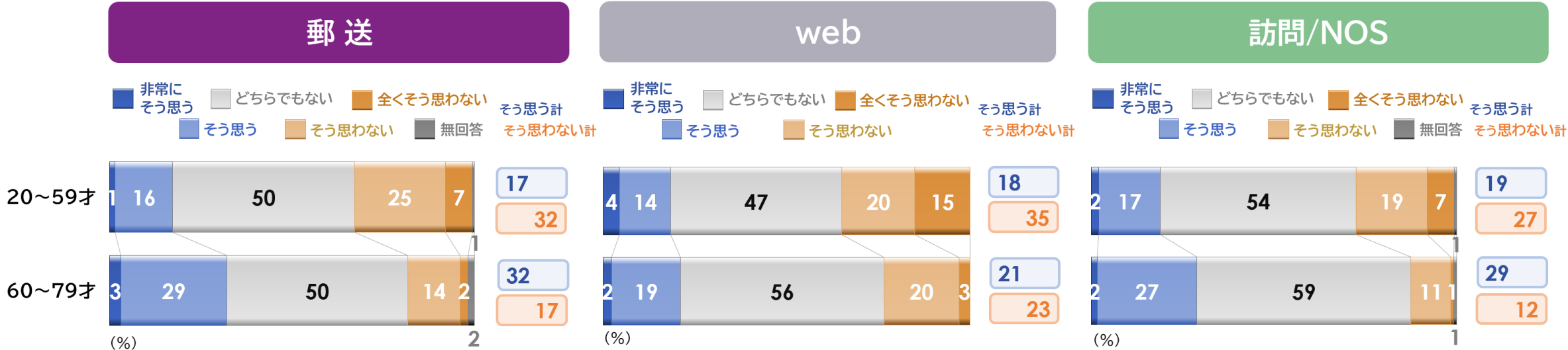
社会の利益になることを優先する

- ◆20-59才 -「そう思う計」は、郵送17%、web18%、訪問19%と大差ないが、「そう思わない計」はweb35%が最も多い。
-訪問では、「どちらでもない」が54%と多い。
- ◆60-79才 -「そう思う計」は郵送32%で多く、「そう思わない計」はweb23%で多い。訪問では「どちらでもない」が59%と多い。

20-59才では、「社会の利益を優先」を否定する人は、webでやや多い傾向。
60-79才では、郵送、訪問は肯定派が多いが、webでは肯定と否定が拮抗している。

Q 次のことからについて、あなたの考えをお知らせください。(1つだけ)

自分の利益が多少損なわれる場合でも、社会の利益になることを優先する



社会とのかかわりよりも自分の時間

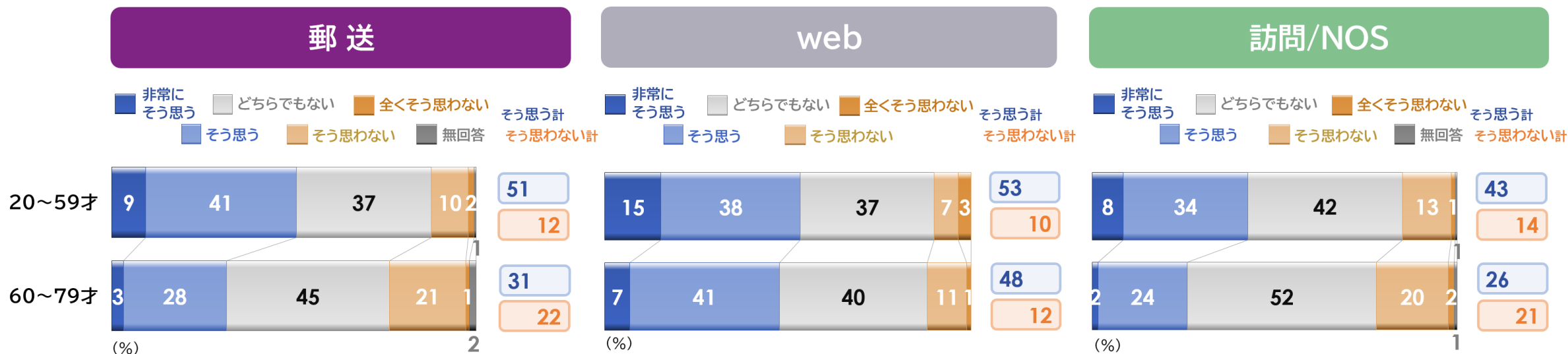
◆20-59才 -「そう思う計」は、訪問43% < 郵送51% < web53%。訪問は、「どちらでもない」が42%と多く、「そう思う計」が少ない。

◆60-79才 -「そう思う計」は、訪問26% < 郵送31% < web48%。訪問は、「どちらでもない」が52%と多く、「そう思う計」が少ない。

「社会とのかかわりを多くもつよりも、自分の時間を大事に」は、webで肯定派が多い(webは未婚、単身者が多い影響もあるか)。訪問は「どちらでもない」の中間回答が多く、肯定派が少ない。郵送はwebと訪問の中間のスコア。

Q 次のことがらについて、あなたの考えをお知らせください。(1つだけ)

社会とのかかわりを多く持つよりも、自分の時間を大事にしたい



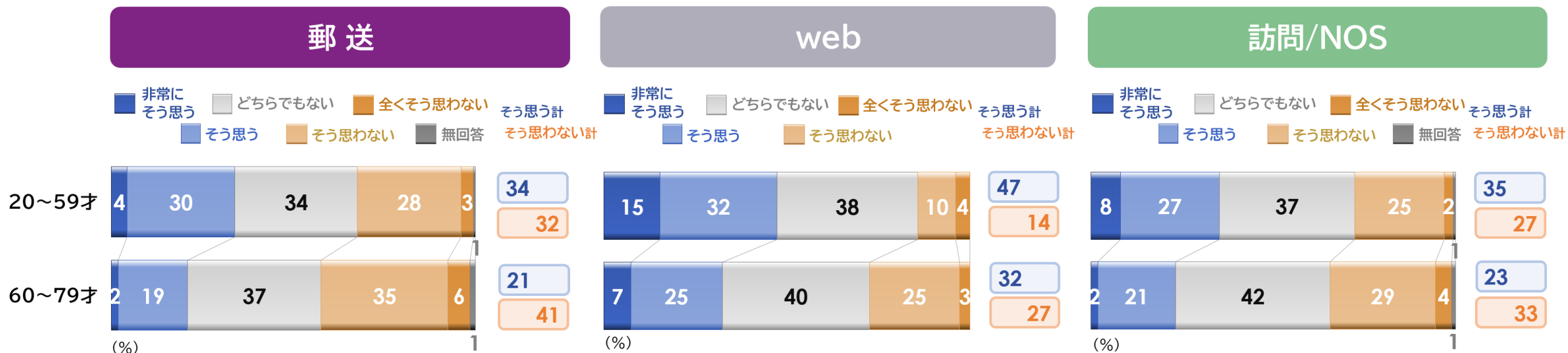
他人のことを考える余裕はない

- ◆20-59才 -「そう思う計」はweb47%で多く、「そう思わない計」は郵送で多い。
- ◆60-79才 -「そう思う計」はweb32%で多く、「そう思わない計」は郵送で多い。
-郵送と訪問では否定が肯定より多いが、webでは肯定の方が多くなっている。

「他人のことを考える余裕はない」を肯定する人は、webで多い。(webは未婚、単身者が多い影響もあるか)
60～79才では、郵送、訪問で否定が上回るが、webでは肯定の方が多い。

Q 次のことがらについて、あなたの考えをお知らせください。(1つだけ)

自分のことに精一杯で、他人のことを考えるだけの余裕はない



人のことは自分とは関係ない

- ◆20-59才 -「そう思う計」はweb28%で多く、「そう思わない計」は郵送51%で多い。また、webでは「どちらでもない」も48%と多い。
-郵送と訪問は否定が肯定を上回るが、webは肯定派の方がやや多くなっている。
- ◆60-79才 -「そう思わない計」は、郵送62%と訪問61%で多い。webでは、「どちらでもない」43%が多い。

郵送と訪問は、「人のことは自分とは関係のないことだ」を否定する人が多いが、webでは「どちらでもない」の中間回答が多い。

Q 次のことがらについて、あなたの考えをお知らせください。(1つだけ)

結局、人のことは自分とは関係のないことだ

